

山行報告		報告者	ボッカ石H
●山名	竜ヶ岳(1,485m)	山域	富士山周辺
●山行目的	富士山を見に序に東海自然歩道を歩く1日目	●山行形態	一般登山道
●山行期間	2026年01月09日(金)	天候	
●メンバー	CL ボッカ石H SL		晴れ
●コースタイム			
<p>本栖湖駐車場4:52(1分)⇒4:53本栖湖観光案内所バス停(5分)⇒4:58本栖湖バス停(5分) ⇒5:03本栖入口バス停5:06(2分)⇒5:08本栖湖バス停5:12(17分) ⇒5:29本栖湖キャンプ場(18分)⇒5:47石仮コース登山口5:48(45分) ⇒6:33石仮・見晴らし台6:42(31分)⇒7:13湖畔登山口・石仮分岐点(10分) ⇒7:23竜ヶ岳8:01(37分)⇒8:38端足峰8:39(18分)⇒8:57石割峠・A沢貯水池分岐8:58(57分) ⇒9:55割石峠・東海自然歩道10:04(92分)⇒11:36石仮コース登山口(11分) ⇒11:47本栖湖キャンプ場(12分)⇒11:59本栖湖バス停12:01(37分) ⇒12:38本栖湖観光案内所バス停12:39(1分)⇒12:40本栖湖駐車場 山行:6:39、休憩:1:09、合計:7:48、距離 16.9km 登り 685m 下り 685m</p>			
●現地の状況及び感想その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・登山ポスト無し、本栖湖駐車場ではトイレが空いていて(ライトも自動)風が吹いて寒いので中で着替えた。 ・ヘッデン点で出発したが標識も見えず迷って別方向へ戻って最後のトイレを通過し本栖湖キャンプ場へここで東海自然歩道標識が見つかり林道を進む、しかし、石仮コース登山口まで踏み後が沢山有り、それ違った登山者の後を追いかけて登山道を登りだした。 ・登山道は、急な九十九折りで始まり「石仮・見晴らし台」で視界が開け「富士山」がでっかく見えた日の出まで時間があったので大休止し、そこから笹に囲まれた登山道をもうひと登りすると「湖畔登山口・石仮分岐点」この辺で写真を撮る人もいたがとりあえず山頂へ向かう。 ・山頂は広くそこからもダイアモンド富士を狙えたが少し戻った笹の中から正面に「ダイアモンド富士」を撮影した、日が昇り出すとあっという間で寒いので皆と反対方向へ下山していった。 ・下山道は、「端足峰」まではあまり登られていないよう道が荒れていた、「石割峠」から東海自然歩道に入るがこちらも荒れており崩壊地も多かったし、泥濘が凍った道が多く踏み抜くと足をとられ地味に疲れた、またこちら側は富士山の裏側で「竜ヶ岳の麓を回る感じのコース」なので特に景色も無く面白味の無い移動だった。 ・石仮コース登山口まで戻り、朝確認できなかった東海自然歩道の道を確認しながら「本栖湖」まで戻りそこから富士山を撮影しながら次回の東海自然歩道歩きの為、本栖湖少し歩いて駐車場まで戻った。 <p>感想:夜は何も景色が見えなかつたが明るくなつてから大きな富士山と雲一つ無いダイアモンド富士も見れた、また訪れるのもいいが他の場所からダイアモンド富士が見れないか興味が沸いた…</p>			
●ヒヤリハット報告			
<ul style="list-style-type: none"> ・夜間スタートで出だしからルート間違う、その後も登山口周辺ルート多数でウロウロ ・東海自然歩道に崩壊地が多く、ストックを落とし取ろうとして崩壊地を降りかけるが長い木が落ちていてストックを引っかけて回収した。 			
●事故の有無(有の場合その詳しい状況と原因、対策)			
<ul style="list-style-type: none"> ・特に無し 			
●準備段階での問題点とその対策			
<ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤモンド富士を見るために早めにスタートするが早すぎて寒い中待機！！ 			

